

# 物流管理 伝票ゼロ

## NKC ブロックチェーン活用

中西金属工業（NKI、大阪市北区、中西竜雄社長、06・6351・4832）は4月、ブロックチェーン（分散型台帳）技術を活用した物流工程管理システム「ハコロジ」（市場評価用β（ベータ）版）の提供を始める。製造業などの荷主企業が導入し、運送会社やドライバーに利用してもらう。荷主、運送会社、ドライバー、配送先が入力するデジタル情報をリアルタイムに共有し、伝票の使用をゼロにできる。2025年度に売上高20億円を目指す。

ハコロジは各利用者（社）への見積もり依頼がパソコンやスマートフォン、運送会社のドライバーでインターネット（バー手配、集荷、配送トサイト）に接続して、先の受領確認までの工程を管理できる。物流



で一般的な見積書、送名、請求書といったり状、受領確認（署）書類をシステム内で作成・送付するため、紙の伝票が不要になる。

暗号技術でデータを分散的に処理・記録するブロックチェーン技術

滋賀工場（滋賀県湖南市）での集荷作業

術を使い、複数の利用者の取引情報を高い信頼性で管理・利用できる。情報を入力後、即時に共有するため、関係者間の電話やメールによる細かい連絡・確認作業も効率化できる。運送会社はドライバーの配送後、受領確認伝票の到着を待たずに請求作業に移れる。導入の初期費用とオプションの導入サポートは、それぞれ20万円、30万円程度（消費税抜き）となる見通し。月額利用料は6万円（同）。配送1件ごとの従量制費用も設定する。

NKIは2020年10月から、自動車メーカー向けコンベヤー部品を手がける滋賀工場（滋賀県湖南市）で物

流会社と実証を重ね、システムの使い勝手などを向上してきた。ハコロジβ版は、積み替えが少なく直送が多い倉庫間運送などを主なターゲットとして提案する。4月にNKI子会社も運用を始めるほか、鋼材加工販売会社とも導入に向けた商談を進めている。